

頚椎椎弓形成術

入院診療計画書

病棟（病室）

疾患名

診断群分類

主治医

看護師

リハビリ療法士





















栄養士

ID:

氏名:

生年月日:

性別:

目 標	10月1日	10月2日	10月3日		10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月10日	10月13日	10月15日	10月17日	10月18日	10月22日	
	入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	7日目	10日目	12日目	14日目	15日目	19日目	
目 標	□入院・手術の説明がわかる	□手術を受ける準備ができる □不安なく手術を受けられる	□痛みコントロールができる	□痛みコントロールができる □全身状態が安定している □歩行器でトイレに行くことができる				□術後合併症の兆候がない □痛みコントロールができる □頚の装具の着脱ができる				□退院の準備が整う			
内 服 点 滴	現在内服中の薬については指示に従って下さい 		指示のある時は手術前に飲む薬があります 点滴開始 	痛みが強い時には痛み止めを 사용합니다 	点滴終了 										
検 査 処 置			弾性ストッキングを着用します 	足にポンプをつけ血流を促します 	採血があります 		出血量を見て手術部の管を抜きます	手術創部の確認、処置を行います			抜糸をします 退院前にCTを撮ります 				
食 事	入院中に栄養士の訪問があります		指定時間まで飲水できます 	状態により飲食開始します 											
安 静 リハビリ				ベッド上で安静です	ベッドの上で運動を始めます 頚に装具を付けて歩行練習を始めます 							階段昇降練習を始めます 		退院後の生活についての指導があります	
排 泄			手術室で尿の管が入ります		尿の管を抜きます トイレ歩行が可能となります 										
清 潔	手足の爪を切りましょう	入浴かシャワーができます			体を拭きます 			手術創部の状態が良ければシャワーができます 			入浴ができます 				
説 明 指 導	入院・手術についての説明があります 	麻酔科医の診察があります 	手術室看護師の訪問があります	医師から家族の説明があります 	麻酔科医の診察があります		総合評価 □あり □なし							退院指導・服薬指導があります 	
症 状								特別な栄養管理の必要性 □あり □なし	日常生活能力		□問題なし □介助が必要な状態です				
本人・家族の要望									認知機能		□問題なし □不安定な部分があります				
看護計画									気分・心理状態		□問題なし □不安定な部分があります				

本人氏名

続柄:

親族または代理人氏名

説明日時

20	年	月	日	時
----	---	---	---	---

説明医師

--

医療法人社団 整志会・沢田記念

高岡整志会病院

パス-⑦